

平成 28 年度 病院事業決算状況

都道府県名 秋田県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	脳血管研究センター	2
-	リハビリテーション・精神医療センター	3
秋田市	秋田総合病院	4
横手市	横手病院	5
横手市	大森病院	6
大館市	総合病院	7
大館市	扇田病院	8
男鹿市	男鹿みなと市民病院	9
大仙市	大曲病院	10
北秋田市	北秋田市民病院	11
北秋田市	阿仁病院	12
北秋田市	公立米内沢総合病院	13
仙北市	田沢湖病院	14
仙北市	角館総合病院	15
羽後町	羽後病院	16

病院事業決算状況 (28 年度)		都道府県名	秋田県
		市町村・組合名	
		病院名	脳血管研究センター
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	1,023,119	
決算規模（千円）	595,908,245	
標準財政規模（千円）	329,273,893	
財政力指数	0.30876	
経常収支比率（%）	93.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.6
	将来負担比率（%）	249.3

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,881			
1 経常収益	1,881			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,881			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,881			
2 経常費用	1,881			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	60.1
材料費	-	-	23.9	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	8.1
減価償却費	-	-	9.3	10.1
経費	-	-	23.1	30.4
(うち委託料)	-	-	11.1	12.5
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	1,881			
(うち支払利息)	1,881	-	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.4
医業収支比率	-		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	100.0		85.8	81.4

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	秋田県
		市町村・組合名	
		病院名	リハビリテーション・精神医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)		1,023,119
決算規模(千円)		595,908,245
標準財政規模(千円)		329,273,893
財政力指数		0.30876
経常収支比率(%)		93.3
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.6
	将来負担比率(%)	249.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	176,576			
1 経常収益	176,576			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	176,576			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	176,576			
2 経常費用	176,576			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	56.5
材料費	-	-	23.9	24.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	11.4
減価償却費	-	-	9.3	9.1
経費	-	-	23.1	21.6
(うち委託料)	-	-	11.1	10.6
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	176,576			
(うち支払利息)	176,576	-	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.7
医業収支比率	-		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	100.0		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	秋田市
	病院名	秋田総合病院

施設及び業務概況等		
法適用区分		特殊診療機能
病院区分		不採算地区病院
建物面積	- m ²	指定病院の状況
診療科数	-	看護配置
許可公営企業		経営形態
DPC対象病院	-	直営

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	315,814	
決算規模(千円)	133,688,080	
標準財政規模(千円)	72,258,878	
財政力指数	0.66	
経常収支比率(%)	91.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	87.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,408			
1 経常収益	18,408			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	18,408			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	18,408			
2 経常費用	18,408			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	55.3
材料費	-	-	23.9	25.4
(うち薬品費)	-	-	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	12.0
減価償却費	-	-	9.3	8.9
経費	-	-	23.1	19.4
(うち委託料)	-	-	11.1	9.2
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	18,408			
(うち支払利息)	18,408	-	1.8	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	98.4
医業収支比率	-		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	100.0		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	横手市
	病院名	横手病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,112 m ²	指定病院の状況	救臨感輪
診療科数	17	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	225	76.3	78.1	77.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	229	74.9	76.7	76.0
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	11.5	11.7

設立団体の状況		
人口(人)	92,197	
決算規模(千円)	51,844,018	
標準財政規模(千円)	32,114,166	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	89.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.4
	将来負担比率(%)	25.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.4
修正医業収支金額(千円)	4,859,502

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,213,025			
1 経常収益	5,213,025			
(1) 医業収益	4,957,988			
入院収益	2,971,432			
外来収益	1,619,093			
診療収入計	4,590,525			
その他医業収益	367,463			
(うち他会計負担金)	98,486			
(2) 医業外収益	255,037			
(うち国・都道府県補助金)	12,778			
(うち他会計補助・負担金)	223,323			
(うち長期前受金戻入)	847			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,195,499			
2 経常費用	5,195,369			
(1) 医業費用	5,147,179			
職員給与費	2,612,128	52.7	56.1	59.8
材料費	1,198,768	24.2	23.9	19.6
(うち薬品費)	664,453	13.4	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	497,915	10.0	10.9	9.1
減価償却費	344,832	7.0	9.3	9.9
経費	969,721	19.6	23.1	27.5
(うち委託料)	248,460	5.0	11.1	11.8
研究研修費	20,299			
資産減耗費	1,431			
(2) 医業外費用	48,190			
(うち支払利息)	48,190	1.0	1.8	1.9
(3) 特別損失	130			
損益				
経常損益	17,656			
純損益	17,526			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.3		97.9	95.3
医業収支比率	96.3		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	6.2		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	6.5		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	6.2		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	94.1		85.8	82.6

備考：
 「類似平均」については経営規模区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,907,983
1 固定資産	6,273,745
(1) 有形固定資産	6,272,717
(2) 無形固定資産	1,028
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	4,634,238
(1) 現金及び預金	3,356,972
(2) 未収金及び未収収益	1,203,815
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	73,451
3 繰延資産	-
負債合計	6,757,093
1 固定負債	5,515,207
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,517,902
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	997,305
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,193,519
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	632,948
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	206,664
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	311,405
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	48,367
(1) 長期前受金	696,690
(2) 長期前受金収益化累計額()	648,323
資本合計	4,150,890
1 資本金	4,453,423
2 剰余金	-302,533
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-302,533
負債・資本合計	10,907,983
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	455,060	321,809
資本勘定繰入	164,673	98,805
計	619,733	420,614

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	4.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	横手市
	病院名	大森病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,564 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	100	98.1	97.4	96.2
療養	50	96.6	97.4	98.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	97.6	97.4	97.0
平均在院日数(一般病床のみ)		34.4	32.2	34.5

設立団体の状況		
人口(人)	92,197	
決算規模(千円)	51,844,018	
標準財政規模(千円)	32,114,166	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	89.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.4
	将来負担比率(%)	25.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.5
修正医業収支金額(千円)	2,323,674

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,550,320			
1 経常収益	2,550,320			
(1) 医業収益	2,371,424			
入院収益	1,671,564			
外来収益	536,872			
診療収入計	2,208,436			
その他医業収益	162,988			
(うち他会計負担金)	47,750			
(2) 医業外収益	178,896			
(うち国・都道府県補助金)	1,129			
(うち他会計補助・負担金)	153,495			
(うち長期前受金戻入)	2,747			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,708,360			
2 経常費用	2,708,293			
(1) 医業費用	2,655,567			
職員給与費	1,198,744	50.5	56.1	60.1
材料費	444,798	18.8	23.9	18.1
(うち薬品費)	223,715	9.4	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	214,362	9.0	10.9	8.1
減価償却費	219,179	9.2	9.3	10.1
経費	775,866	32.7	23.1	30.4
(うち委託料)	244,760	10.3	11.1	12.5
研究研修費	15,112			
資産減耗費	1,868			
(2) 医業外費用	52,726			
(うち支払利息)	51,928	2.2	1.8	1.9
(3) 特別損失	67			
損益				
経常損益	-157,973			
純損益	-158,040			
累積欠損金	344,289			
経常収支比率	94.2		97.9	96.4
医業収支比率	89.3		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	7.9		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	8.5		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	7.9		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	86.7		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,907,983
1 固定資産	6,273,745
(1) 有形固定資産	6,272,717
(2) 無形固定資産	1,028
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	4,634,238
(1) 現金及び預金	3,356,972
(2) 未収金及び未収収益	1,203,815
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	73,451
3 繰延資産	-
負債合計	6,757,093
1 固定負債	5,515,207
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,517,902
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	997,305
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,193,519
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	632,948
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	206,664
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	311,405
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	48,367
(1) 長期前受金	696,690
(2) 長期前受金収益化累計額()	648,323
資本合計	4,150,890
1 資本金	4,453,423
2 剰余金	-302,533
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-302,533
負債・資本合計	10,907,983
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	258,633	201,245
資本勘定繰入	213,815	162,124
計	472,448	363,369

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	4.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	大館市
	病院名	総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	43,423 m ²	指定病院の状況	救臨が感災
診療科数	25	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	375	72.1	72.8	73.5
療養	-	-	-	-
結核	6	-	1.0	10.9
精神	60	53.2	65.7	64.2
感染症	2	-	-	-
計	443	68.3	70.5	71.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.5	14.3	14.3

設立団体の状況		
人口(人)	74,175	
決算規模(千円)	35,838,874	
標準財政規模(千円)	22,080,513	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	89.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	74.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,365,676			
1 経常収益	9,365,574			
(1) 医業収益	8,090,135			
入院収益	4,776,777			
外来収益	2,954,965			
診療収入計	7,731,742			
その他医業収益	358,393			
(うち他会計負担金)	123,272			
(2) 医業外収益	1,275,439			
(うち国・都道府県補助金)	34,418			
(うち他会計補助・負担金)	1,063,096			
(うち長期前受金戻入)	93,769			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	102			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,786,249			
2 経常費用	9,785,655			
(1) 医業費用	9,356,166			
職員給与費	4,411,210	54.5	56.1	55.3
材料費	2,007,820	24.8	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,107,869	13.7	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	825,299	10.2	10.9	12.0
減価償却費	610,911	7.6	9.3	8.9
経費	2,273,377	28.1	23.1	19.4
(うち委託料)	881,868	10.9	11.1	9.2
研究研修費	39,862			
資産減耗費	12,986			
(2) 医業外費用	429,489			
(うち支払利息)	154,511	1.9	1.8	1.7
(3) 特別損失	594			
損益				
経常損益	-420,081			
純損益	-420,573			
累積欠損金	724,815			
経常収支比率	95.7		97.9	98.4
医業収支比率	86.5		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	12.7		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	14.7		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	12.7		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	83.6		85.8	88.2

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,203,503
1 固定資産	10,217,247
(1) 有形固定資産	10,188,975
(2) 無形固定資産	12,317
(3) 投資その他の資産	15,955
2 流動資産	1,986,256
(1) 現金及び預金	397,457
(2) 未収金及び未収収益	1,558,598
(3) 貸倒引当金()	860
(4) 貯蔵品	30,639
3 繰延資産	-
負債合計	11,093,065
1 固定負債	7,580,397
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,550,979
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	17,318
2 流動負債	2,642,326
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	572,971
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	330,794
(6) リース債務	5,213
(7) 一時借入金	1,180,000
(8) 未払金及び未払費用	507,594
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	870,342
(1) 長期前受金	1,562,895
(2) 長期前受金収益化累計額()	692,553
資本合計	1,110,438
1 資本金	1,532,500
2 剰余金	-422,062
(1) 資本金剰余金	128,537
(2) 利益剰余金	-550,599
負債・資本合計	12,203,503
不良債務	83,099
実質資金不足額	83,099
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.2
修正医業収支金額(千円)	7,966,863

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	936,368	1,186,368
資本勘定繰入	352,065	352,065
計	1,288,433	1,538,433

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	83,099	0.9
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	6.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	大館市
	病院名	扇田病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	62	82.4	85.3	88.7
療養	42	86.7	85.5	89.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	104	84.1	85.4	89.0
平均在院日数(一般病床のみ)		18.1	18.1	19.0

設立団体の状況		
人口(人)	74,175	
決算規模(千円)	35,838,874	
標準財政規模(千円)	22,080,513	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	89.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	74.2

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	9,305 m ²	指定病院の状況	
診療科数	5	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.7
修正医業収支金額(千円)	1,139,680

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,372,258			
1 経常収益	1,372,242			
(1) 医業収益	1,152,959			
入院収益	794,688			
外来収益	278,544			
診療収入計	1,073,232			
その他医業収益	79,727			
(うち他会計負担金)	13,279			
(2) 医業外収益	219,283			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	153,906			
(うち長期前受金戻入)	60,510			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	16			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,414,308			
2 経常費用	1,414,307			
(1) 医業費用	1,378,421			
職員給与費	676,010	58.6	56.1	60.1
材料費	173,961	15.1	23.9	18.1
(うち薬品費)	58,017	5.0	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	100,938	8.8	10.9	8.1
減価償却費	82,769	7.2	9.3	10.1
経費	440,609	38.2	23.1	30.4
(うち委託料)	130,625	11.3	11.1	12.5
研究研修費	1,812			
資産減耗費	3,260			
(2) 医業外費用	35,886			
(うち支払利息)	809	0.1	1.8	1.9
(3) 特別損失	1			
損益				
経常損益	-42,065			
純損益	-42,050			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.0		97.9	96.4
医業収支比率	83.6		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	12.2		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	14.5		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	12.2		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	85.2		85.8	81.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,203,503
1 固定資産	10,217,247
(1) 有形固定資産	10,188,975
(2) 無形固定資産	12,317
(3) 投資その他の資産	15,955
2 流動資産	1,986,256
(1) 現金及び預金	397,457
(2) 未収金及び未収収益	1,558,598
(3) 貸倒引当金()	860
(4) 貯蔵品	30,639
3 繰延資産	-
負債合計	11,093,065
1 固定負債	7,580,397
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,550,979
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	17,318
2 流動負債	2,642,326
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	572,971
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	330,794
(6) リース債務	5,213
(7) 一時借入金	1,180,000
(8) 未払金及び未払費用	507,594
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	870,342
(1) 長期前受金	1,562,895
(2) 長期前受金収益化累計額()	692,553
資本合計	1,110,438
1 資本金	1,532,500
2 剰余金	-422,062
(1) 資本剰余金	128,537
(2) 利益剰余金	-550,599
負債・資本合計	12,203,503
不良債務	83,099
実質資金不足額	83,099
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	167,185	167,185
資本勘定繰入	24,426	24,426
計	191,611	191,611

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	83,099	0.9
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	6.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	男鹿市
	病院名	男鹿みなと市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	145	72.5	64.7	69.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	145	72.5	64.7	69.2
平均在院日数(一般病床のみ)		20.3	19.4	20.1

設立団体の状況		
人口(人)	28,375	
決算規模(千円)	16,686,973	
標準財政規模(千円)	10,558,505	
財政力指数	0.36	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.2
	将来負担比率(%)	117.0

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,936 m ²	指定病院の状況	救臨 へ
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.6
修正医業収支金額(千円)	2,109,397

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,672,810			
1 経常収益	2,642,810			
(1) 医業収益	2,212,591			
入院収益	1,373,703			
外来収益	712,197			
診療収入計	2,085,900			
その他医業収益	126,691			
(うち他会計負担金)	103,194			
(2) 医業外収益	430,219			
(うち国・都道府県補助金)	1,275			
(うち他会計補助・負担金)	325,995			
(うち長期前受金戻入)	94,034			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	30,000			
(うち他会計繰入金)	30,000			
総費用	2,646,311			
2 経常費用	2,646,311			
(1) 医業費用	2,522,067			
職員給与費	1,422,983	64.3	56.1	60.1
材料費	449,075	20.3	23.9	18.1
(うち薬品費)	288,167	13.0	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	160,908	7.3	10.9	8.1
減価償却費	153,153	6.9	9.3	10.1
経費	489,787	22.1	23.1	30.4
(うち委託料)	207,741	9.4	11.1	12.5
研究研修費	3,537			
資産減耗費	3,532			
(2) 医業外費用	124,244			
(うち支払利息)	59,437	2.7	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-3,501			
純損益	26,499			
累積欠損金	1,651,772			
経常収支比率	99.9		97.9	96.4
医業収支比率	87.7		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	16.2		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	19.4		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	17.2		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	83.6		85.8	81.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,531,315
1 固定資産	2,085,386
(1) 有形固定資産	2,039,911
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	45,475
2 流動資産	445,929
(1) 現金及び預金	70,836
(2) 未収金及び未収収益	343,867
(3) 貸倒引当金()	440
(4) 貯蔵品	31,666
3 繰延資産	-
負債合計	3,971,923
1 固定負債	2,564,643
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,419,368
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	145,275
(7) リース債務	-
2 流動負債	765,410
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	307,855
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	65,885
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	200,000
(8) 未払金及び未払費用	180,586
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	641,870
(1) 長期前受金	961,905
(2) 長期前受金収益化累計額()	320,035
資本合計	-1,440,608
1 資本金	28,491
2 剰余金	-1,469,099
(1) 資本金剰余金	182,673
(2) 利益剰余金	-1,651,772
負債・資本合計	2,531,315
不良債務	11,626
実質資金不足額	11,626
資金不足額()	1,440,608
資本不足額(繰延収益控除後)()	798,738
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	412,381	459,189
資本勘定繰入	178,972	183,326
計	591,353	642,515

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	11,626	0.5
27年度	41,761	1.9
26年度	175,478	7.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	74.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	大仙市
	病院名	大曲病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	120	85.4	87.6	89.5
感染症	-	-	-	-
計	120	85.4	87.6	89.5
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	82,783	
決算規模(千円)	46,469,775	
標準財政規模(千円)	29,690,957	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	92.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	
	連結実質赤字比率(%)	
	実質公債費比率(%)	14.0
	将来負担比率(%)	128.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	5,857 m ²	指定病院の状況	
診療科数	1	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.6
修正医業収支金額(千円)	612,387

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	875,758			
1 経常収益	875,758			
(1) 医業収益	612,387			
入院収益	532,774			
外来収益	75,610			
診療収入計	608,384			
その他医業収益	4,003			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	263,371			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	233,131			
(うち長期前受金戻入)	26,414			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	835,432			
2 経常費用	834,258			
(1) 医業費用	799,798			
職員給与費	453,269	74.0	56.1	93.3
材料費	36,705	6.0	23.9	9.0
(うち薬品費)	29,719	4.9	12.5	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	6,986	1.1	10.9	1.1
減価償却費	48,728	8.0	9.3	12.8
経費	256,996	42.0	23.1	32.7
(うち委託料)	87,634	14.3	11.1	15.4
研究研修費	2,725			
資産減耗費	1,375			
(2) 医業外費用	34,460			
(うち支払利息)	34,181	5.6	1.8	3.6
(3) 特別損失	1,174			
損益				
経常損益	41,500			
純損益	40,326			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.0		97.9	100.2
医業収支比率	76.6		88.4	67.3
他会計繰入金対経常収益比率	26.6		12.3	33.2
他会計繰入金対医業収益比率	38.1		14.4	51.8
他会計繰入金対総収益比率	26.6		12.4	33.1
実質収益対経常費用比率	77.0		85.8	66.9

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,400,655
1 固定資産	1,114,052
(1) 有形固定資産	1,113,753
(2) 無形固定資産	299
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	286,603
(1) 現金及び預金	177,579
(2) 未収金及び未収収益	106,965
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	1,739
3 繰延資産	-
負債合計	1,243,726
1 固定負債	940,832
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	931,730
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	9,102
(7) リース債務	-
2 流動負債	147,524
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,323
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,633
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	23,468
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	155,370
(1) 長期前受金	386,914
(2) 長期前受金収益化累計額()	231,544
資本合計	156,929
1 資本金	51,914
2 剰余金	105,015
(1) 資本金剰余金	16,906
(2) 利益剰余金	88,109
負債・資本合計	1,400,655
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	233,131	233,131
資本勘定繰入	57,764	54,000
計	290,895	287,131

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	北秋田市
	病院名	北秋田市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,304 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災
診療科数	21	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	224	58.4	63.7	67.4
療養	48	70.8	56.7	58.6
結核	4	41.6	18.0	5.3
精神	40	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	320	52.0	53.3	56.0
平均在院日数(一般病床のみ)		17.9	20.5	22.7

設立団体の状況		
人口(人)	33,224	
決算規模(千円)	23,684,662	
標準財政規模(千円)	14,512,813	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	85.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.2
	将来負担比率(%)	57.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	601,144			
1 経常収益	601,144			
(1) 医業収益	59,500			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	59,500			
(うち他会計負担金)	59,500			
(2) 医業外収益	541,644			
(うち国・都道府県補助金)	15,299			
(うち他会計補助・負担金)	476,410			
(うち長期前受金戻入)	47,882			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	936,304			
2 経常費用	936,304			
(1) 医業費用	776,797			
職員給与費	-	-	56.1	56.5
材料費	-	-	23.9	24.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	11.4
減価償却費	356,469	599.1	9.3	9.1
経費	420,328	706.4	23.1	21.6
(うち委託料)	287,037	482.4	11.1	10.6
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	159,507			
(うち支払利息)	110,093	185.0	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-335,160			
純損益	-335,160			
累積欠損金	2,481,368			
経常収支比率	64.2		97.9	96.7
医業収支比率	7.7		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	89.1		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	900.7		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	89.1		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	7.0		85.8	86.1

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,527,820
1 固定資産	6,416,525
(1) 有形固定資産	6,175,732
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	240,793
2 流動資産	111,295
(1) 現金及び預金	95,996
(2) 未収金及び未収収益	15,299
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	6,999,282
1 固定負債	5,833,112
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,721,214
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	111,898
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	334,085
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	222,790
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	111,295
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	832,085
(1) 長期前受金	1,248,938
(2) 長期前受金収益化累計額()	416,853
資本合計	-471,462
1 資本金	2,009,906
2 剰余金	-2,481,368
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,481,368
負債・資本合計	6,527,820
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	471,462
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	141,566	535,910
資本勘定繰入	82,795	218,872
計	224,361	754,782

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	4170.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	北秋田市
	病院名	阿仁病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	33,224	
決算規模(千円)	23,684,662	
標準財政規模(千円)	14,512,813	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	85.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.2
	将来負担比率(%)	57.0

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	775			
1 経常収益	775			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	775			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	775			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	775			
2 経常費用	775			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	68.5
材料費	-	-	23.9	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.7
減価償却費	-	-	9.3	12.1
経費	-	-	23.1	32.0
(うち委託料)	-	-	11.1	12.2
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	775			
(うち支払利息)	775	-	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	98.1
医業収支比率	-		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	-		85.8	75.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	517	775
資本勘定繰入	1,044	1,566
計	1,561	2,341

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	4170.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	秋田県
		市町村・組合名	北秋田市
		病院名	公立米内沢総合病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	33,224	
決算規模(千円)	23,684,662	
標準財政規模(千円)	14,512,813	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	85.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.2
	将来負担比率(%)	57.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,517			
1 経常収益	2,517			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,517			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,517			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,517			
2 経常費用	2,517			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	68.5
材料費	-	-	23.9	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.7
減価償却費	-	-	9.3	12.1
経費	-	-	23.1	32.0
(うち委託料)	-	-	11.1	12.2
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	2,517			
(うち支払利息)	2,517	-	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	98.1
医業収支比率	-		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	-		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,596	2,517
資本勘定繰入	4,984	8,031
計	6,580	10,548

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	4170.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	秋田県
				市町村・組合名	仙北市
				病院名	田沢湖病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,006 m ²	指定病院の状況	臨		
診療科数	9	看護配置	13:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	60	85.2	84.5	76.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	85.2	84.5	76.3
平均在院日数（一般病床のみ）		72.9	69.0	55.9

設立団体の状況		
人口（人）	27,523	
決算規模（千円）	18,988,464	
標準財政規模（千円）	12,226,235	
財政力指数	0.25	
経常収支比率（%）	92.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.3
	将来負担比率（%）	89.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	76.6
修正医業収支金額（千円）	680,301

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	941,591			
1 経常収益	941,591			
(1) 医業収益	680,301			
入院収益	425,992			
外来収益	217,680			
診療収入計	643,672			
その他医業収益	36,629			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	261,290			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	248,543			
(うち長期前受金戻入)	11,211			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	930,777			
2 経常費用	930,777			
(1) 医業費用	887,575			
職員給与費	431,274	63.4	56.1	68.5
材料費	80,900	11.9	23.9	17.7
(うち薬品費)	40,074	5.9	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	31,407	4.6	10.9	5.7
減価償却費	68,290	10.0	9.3	12.1
経費	302,705	44.5	23.1	32.0
(うち委託料)	48,948	7.2	11.1	12.2
研究研修費	1,027			
資産減耗費	3,379			
(2) 医業外費用	43,202			
(うち支払利息)	22,247	3.3	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	10,814			
純損益	10,814			
累積欠損金	1,490,983			
経常収支比率	101.2		97.9	98.1
医業収支比率	76.6		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	26.4		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	36.5		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	26.4		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	74.5		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	12,505,157
1 固定資産	11,852,901
(1) 有形固定資産	11,349,432
(2) 無形固定資産	1,869
(3) 投資その他の資産	501,600
2 流動資産	652,256
(1) 現金及び預金	3,478
(2) 未収金及び未収収益	633,651
(3) 貸倒引当金（ ）	6,272
(4) 貯蔵品	21,399
3 繰延資産	-
負債合計	13,587,882
1 固定負債	11,575,110
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,142,500
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,432,610
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,631,698
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	211,153
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	168,749
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	929,000
(8) 未払金及び未払費用	301,000
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	381,074
(1) 長期前受金	1,010,331
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	629,257
資本合計	-1,082,725
1 資本金	3,290,187
2 剰余金	-4,372,912
(1) 資本金剰余金	284,598
(2) 利益剰余金	-4,657,510
負債・資本合計	12,505,157
不良債務	768,289
実質資金不足額	768,289
資金不足額（ ）	1,082,725
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	701,651

備考：
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	127,522	248,543
資本勘定繰入	55,898	55,898
計	183,420	304,441

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	768,289	18.6
27年度	542,811	12.6
26年度	477,809	11.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	112.5
健全化法上の資金不足額（千円）	572,026
健全化法上の資金不足比率（%）	13.8
地財法上の資金不足額（千円）	593,268
地財法上の資金不足比率（%）	14.3

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	仙北市
	病院名	角館総合病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	198	82.7	86.4	84.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	55	48.8	61.2	78.8
感染症	-	-	-	-
計	253	75.3	80.9	83.2
平均在院日数(一般病床のみ)		15.9	17.2	18.5

設立団体の状況		
人口(人)	27,523	
決算規模(千円)	18,988,464	
標準財政規模(千円)	12,226,235	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	92.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.3
	将来負担比率(%)	89.4

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,230 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪
診療科数	15	看護配置	7:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.5
修正医業収支金額(千円)	3,399,428

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,008,741			
1 経常収益	3,832,190			
(1) 医業収益	3,460,328			
入院収益	2,245,651			
外来収益	1,054,096			
診療収入計	3,299,747			
その他医業収益	160,581			
(うち他会計負担金)	60,900			
(2) 医業外収益	371,862			
(うち国・都道府県補助金)	22,810			
(うち他会計補助・負担金)	331,880			
(うち長期前受金戻入)	4,877			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	176,551			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,143,774			
2 経常費用	4,143,774			
(1) 医業費用	3,930,218			
職員給与費	2,099,752	60.7	56.1	59.8
材料費	676,142	19.5	23.9	19.6
(うち薬品費)	313,373	9.1	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	323,594	9.4	10.9	9.1
減価償却費	87,157	2.5	9.3	9.9
経費	1,022,460	29.5	23.1	27.5
(うち委託料)	314,889	9.1	11.1	11.8
研究研修費	41,365			
資産減耗費	3,342			
(2) 医業外費用	213,556			
(うち支払利息)	17,532	0.5	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-311,584			
純損益	-135,033			
累積欠損金	3,166,527			
経常収支比率	92.5		97.9	95.3
医業収支比率	88.0		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	10.2		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	11.4		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	9.8		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	83.0		85.8	82.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,505,157
1 固定資産	11,852,901
(1) 有形固定資産	11,349,432
(2) 無形固定資産	1,869
(3) 投資その他の資産	501,600
2 流動資産	652,256
(1) 現金及び預金	3,478
(2) 未収金及び未収収益	633,651
(3) 貸倒引当金()	6,272
(4) 貯蔵品	21,399
3 繰延資産	-
負債合計	13,587,882
1 固定負債	11,575,110
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,142,500
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,432,610
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,631,698
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	211,153
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	168,749
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	929,000
(8) 未払金及び未払費用	301,000
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	381,074
(1) 長期前受金	1,010,331
(2) 長期前受金収益化累計額()	629,257
資本合計	-1,082,725
1 資本金	3,290,187
2 剰余金	-4,372,912
(1) 資本金剰余金	284,598
(2) 利益剰余金	-4,657,510
負債・資本合計	12,505,157
不良債務	768,289
実質資金不足額	768,289
資本不足額()	1,082,725
資本不足額(繰延収益控除後)()	701,651

備考：
 当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	384,780	392,780
資本勘定繰入	71,921	71,921
計	456,701	464,701

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	768,289	18.6
27年度	542,811	12.6
26年度	477,809	11.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	112.5
健全化法上の資金不足額(千円)	572,026
健全化法上の資金不足比率(%)	13.8
地財法上の資金不足額(千円)	593,268
地財法上の資金不足比率(%)	14.3

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	秋田県
				市町村・組合名	羽後町
				病院名	羽後病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,299 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	114	68.9	62.6	60.2
療養	54	49.5	67.2	72.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	168	62.7	64.1	64.3
平均在院日数（一般病床のみ）		16.0	16.0	16.0

設立団体の状況		
人口（人）	15,319	
決算規模（千円）	8,330,284	
標準財政規模（千円）	5,264,752	
財政力指数	0.24	
経常収支比率（%）	88.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.3
	将来負担比率（%）	38.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	87.4
修正医業収支金額（千円）	1,842,843

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,198,160			
1 経常収益	2,198,160			
(1) 医業収益	1,901,343			
入院収益	1,299,537			
外来収益	478,046			
診療収入計	1,777,583			
その他医業収益	123,760			
(うち他会計負担金)	58,500			
(2) 医業外収益	296,817			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	271,500			
(うち長期前受金戻入)	17,723			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,219,406			
2 経常費用	2,219,406			
(1) 医業費用	2,109,288			
職員給与費	1,187,914	62.5	56.1	60.1
材料費	371,045	19.5	23.9	18.1
(うち薬品費)	154,083	8.1	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	191,668	10.1	10.9	8.1
減価償却費	146,975	7.7	9.3	10.1
経費	394,057	20.7	23.1	30.4
(うち委託料)	165,137	8.7	11.1	12.5
研究研修費	8,466			
資産減耗費	831			
(2) 医業外費用	110,118			
(うち支払利息)	48,760	2.6	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-21,246			
純損益	-21,246			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.0		97.9	96.4
医業収支比率	90.1		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	15.0		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	17.4		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	15.0		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	84.2		85.8	81.4

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	3,045,292
1 固定資産	2,509,839
(1) 有形固定資産	2,509,144
(2) 無形固定資産	695
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	535,453
(1) 現金及び預金	206,662
(2) 未収金及び未収収益	322,699
(3) 貸倒引当金（ ）	6,901
(4) 貯蔵品	12,993
3 繰延資産	-
負債合計	1,927,905
1 固定負債	1,280,299
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,279,985
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	314
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	373,394
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	192,449
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	58,610
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	122,235
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	274,212
(1) 長期前受金	697,464
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	423,252
資本合計	1,117,387
1 資本金	1,088,671
2 剰余金	28,716
(1) 資本剰余金	19,636
(2) 利益剰余金	9,080
負債・資本合計	3,045,292
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	255,019	330,000
資本勘定繰入	123,028	-
計	378,047	330,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。